



世田谷線開通100周年のアニバーサリーイヤーを記念したさまざまな企画を実施します！
～4月29日（火・祝）から記念ヘッドマークの取り付けや「ギャラリーートレイン」の運行を開始します～

東急電鉄株式会社

当社は、2025年5月1日（木）に世田谷線三軒茶屋～下高井戸間が開通100周年を迎えるにあたり、2025年4月29日（火・祝）から2026年3月31日（火）（予定）までの期間、世田谷線開通100周年のアニバーサリーイヤーを祝うさまざまな企画（以下、本企画）を実施します。

本企画は、開通100周年の節目を沿線地域のみなさまとともに祝いし、ご利用のお客さまに改めて感謝をお伝えするため1年間にわたり実施するもので、4月29日（火・祝）から世田谷線300系車両の先頭車正面に記念ヘッドマークステッカーを掲出（8編成）するほか、うち1編成の車内を中づりポスターで開通当時から現在までの写真を紹介する「なつかしのギャラリーートレイン」として2025年5月31日（土）（予定）まで運行します。

また同日、キックオフイベントとして世田谷線と沿線地域について登壇者が語るトークイベントや、世田谷線沿線商店街の物販による駅前マルシェ、キャロットタワー26階での世田谷線車両や沿線風景のパネル展示、世田谷線の3カ所をめぐる「世田谷線開通100周年記念キックオフスタンプラリー」といったイベントを開催します。

世田谷線は当時の玉川電気鉄道（玉電）玉川線の支線として、1925年1月18日に三軒茶屋～世田谷間、同年5月1日に世田谷～下高井戸間が開通したのが始まりで、当社唯一の軌道線として、玉電当時の面影を残し、魅力ある旧跡名所や古くからの商店街が点在しており、沿線住民の方々を中心に、近年ではインバウンドのお客さまにも親しまれています。

このほかにもアニバーサリーイヤーを通してさまざまなイベントを開催し、開通100周年の節目を沿線地域のみなさまとともに祝いしながら、より多くの方に世田谷線沿線を訪れていただくことで沿線地域の活性化に寄与します。

本企画の詳細は、別紙をご覧ください。



▲世田谷線開通100周年ロゴマーク



▲記念ヘッドマークステッカー取り付け車両（写真は301編成）



▲「なつかしのギャラリーートレイン」で掲出する中づりポスターの一例

【別紙】

●本企画 詳細

1. 世田谷線開通100周年ロゴマークの制定

世田谷線開通100周年ロゴマークを制定し、各種お知らせや記念商品などに使用します。このロゴマークはレトロなフォントを使用し世田谷線のラインカラーである黄色と世田谷線の全10駅を表しています。



▲世田谷線開通100周年ロゴマーク

2. 記念ヘッドマークステッカーの掲出

世田谷線300系の先頭車正面にロゴマークを使用した記念ヘッドマークステッカーを掲出します。

○期 間 2025年4月29日(火・祝)から順次掲出します。 ※2026年1月頃まで(予定)

○対 象 世田谷線300系車両(8編成)

※幸福の招き猫電車、SDGsトレインには掲出しません。

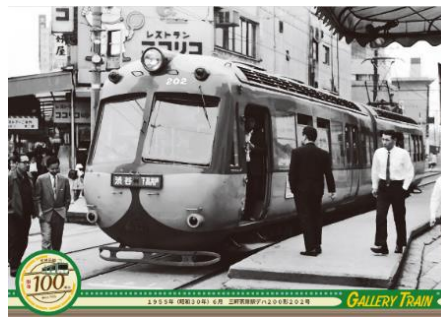
※その他、車体ラッピングなどにより掲出しない場合があります。

3. 「なつかしのギャラリートレイン」の運行

開通当時から現在までの写真を中づりポスターで紹介する「なつかしのギャラリートレイン」を運行します。

○期 間 2025年4月29日(火・祝)～2025年5月31日(土) (予定)

○対 象 301編成(1編成)



▲「なつかしのギャラリートレイン」で掲出する
中づりポスターの一例

4. 2025年4月29日(火・祝)のキックオフイベントの詳細

<世田谷線開通100周年記念トークイベント「世田谷線100年の変遷とこれから」>

○日 時 2025年4月29日(火・祝) 13時00分～16時00分

○スケジュール 13時00分～13時20分 ご挨拶

13時20分～13時50分 西山 敏樹氏 ユニヴァーサルデザイン・SDGs時代の
公共交通と未来

13時50分～14時20分 三瓶 嶺良氏 世田谷線開通100年・601号生誕100年

14時30分～15時00分 皆川 典久氏 凹凸地形から読み解く世田谷線と世田谷区の
魅力

15時00分～15時10分 豊岡 真澄氏 親子で楽しむ東急世田谷線

15時10分～16時00分 パネルディスカッション

- 会場 キャロットタワー26階 オークラレストランスカイキャロット
(東京都世田谷区太子堂4-1-1 26階)
- 定員 125名(定員を超えた場合は抽選となります。)
- 入場料 無料
- 入場方法 講演会場への入場には、予約が必要です。
下記特設ページよりご予約ください。
https://www.enjoytokyo.jp/pr/sg100th_event1/

○登壇者

西山 敏樹氏(東京都市大学 都市生活学部 都市生活学科教授)

1976年東京都生まれ。東京都市大学都市生活学部都市生活学科・大学院環境情報学研究科教授。一般社団法人日本イノベーション融合学会前理事長。専門はユニバーサルデザイン、公共交通のシステムと車輛(特にバスに精通)、未来都市論、社会調査法など。バス事業経営(運転士不足問題など)、バスジャックやバスの火災などの安全対策でテレビ・ラジオ出演多数。



皆川 典久氏(東北大学大学院 非常勤講師、鹿島建設一級建築士)

1963年群馬県前橋市生まれ。東京スリバチ学会会長。地形マニアとして、タモリ倶楽部やブラタモリなどに出演。町の魅力を再発見する手法が評価され、2014年には東京スリバチ学会としてグッドデザイン賞を受賞。著書に『凹凸を楽しむ東京「スリバチ」地形散歩』『凹凸を楽しむ東京「スリバチ」地形散歩・多摩武蔵野編』などがある。



三瓶 嶺良氏(ウェブサイト「がんばれぼくらの世田谷線」管理人)

1983年世田谷区太子堂生まれ。中学2年生の時、世田谷線のウェブサイト「がんばれぼくらの世田谷線」を開設。世田谷線研究者として「王様のランチ」(TBS系)、「出沒！アド街ック天国」(テレビ東京系)、「散歩の達人」(交通新聞社)などへ出演。井口悦男氏との共著に「鉄道古昔 よみがえる玉電 車両・停留所・街角の記憶」がある。



・ウェブサイト「がんばれぼくらの世田谷線」リンク
[がんばれぼくらの世田谷線～東急世田谷線ファンサイト～](#)

豊岡 真澄氏(元鉄道アイドル、ママ鉄・鉄道文化人)

1983年、埼玉県生まれ。ホリプロ所属時、担当マネージャーの影響により鉄子に目覚める。元祖鉄道アイドルとして、数々の雑誌・イベント・番組(タモリ倶楽部など)に出演。現在は二児の母となり、ママ鉄・鉄道文化人としてイベントや自身のYouTubeチャンネルで鉄道の魅力を伝える活動をする。



<駅前マルシェ「世田谷線開通100周年記念マルシェ」>

○日 時 2025年4月29日(火・祝) 11時00分～16時00分

○会 場 世田谷線三軒茶屋駅 駅前広場

○出店者と主な販売商品

出店者名	主な販売商品・提供内容
三軒茶屋銀座商店街	三軒茶屋Tシャツ、和菓子(茶沢の鮎)、フルーツ馬拉カス、亀の子たわし、野菜の苗など
太子堂商店街	オリジナルロゴTシャツ ※高齢者対応サービス、化粧品の紹介も予定
若林中央商店会	フルーツサンド、九州恵茶、黒豆麦茶、ココアミルク、ほうじ茶ラテ、白クルミ、ジンジャーアーモンド、駅名キーホルダー、メープルハニーアーモンド、カレージャイアントコーン、トマトジャイアントコーン、クッキーなど ※サンプル野菜の無料配布を予定
世田谷駅前商店街	たまでん羊羹、代官様の金平糖、お猫様の金平糖、トートバッグ、マドレーヌなど
ポロ市通り桜栄会商店街	手作り玉ねぎドレッシング、雑貨、オリジナルリキッドアイスコーヒー、オリジナルカフェ・オ・レベース、手作りクッキーなど
豪徳寺商店街	手ぬぐい、たまにゃんグッズなど
山下商店街	豪徳寺クッキー、招き猫サブレ、和三盆和菓子、世田谷線商品(チョコQ、ハガキ、ボールペン、キーホルダー)など
赤堤商店街	くるみ餅、蒸しどら、チョコまん、サブレ饅頭など
下高井戸商店街	フォカッチャ、飲み物、ポップコーン、雪塩ちんすこう、自主生産手芸品、ピーナツ糖、缶バッジ、梅小亀など
東急電鉄株式会社	子ども制服着用体験、ノベルティ配布など(※数に限りがあります。)
世田谷区商店街連合会	「せたがやPay」チャージ機を設置

○販売する商品の一例



▲たまでん羊羹



▲手ぬぐい



▲和菓子(茶沢の鮎)



▲豪徳寺くるみクッキー



▲サブレ饅頭

<「世田谷線のある風景」パネル展示>

- 日 時 2025年4月29日(火・祝) 13時00分～16時00分
- 会 場 キャロットタワー26階 スカイキャロット展望ロビー
(東京都世田谷区太子堂4-1-1 26階)
- 内 容 世田谷線の車両や沿線風景の写真などをパネルにして展示します。
(入場無料)



▲パネル展示の一例

<世田谷線開通100周年記念キックオフスタンプラリー>

- 日 時 2025年4月29日(火・祝) 11時00分～16時00分
- 内 容 下記3カ所のスタンプを集めて引換場所にお持ちいただいた方にオリジナルキーホルダーをプレゼントします。
※一定数を超えた場合、後日のお渡しとなる可能性があります。
- スタンプ設置箇所(3カ所)
 - ・駅前マルシェ 本部ブース(最寄り駅:三軒茶屋駅)
 - ・宮坂区民センター前(最寄り駅:宮の坂駅)
 - ・しもたかステーション(東京都世田谷区松原3-30-12 最寄り:下高井戸駅)
- スタンプ台紙配布箇所
三軒茶屋駅、下高井戸駅、各スタンプ設置箇所
- 記念品引換場所
 - ・駅前マルシェ 本部ブース(11時00分～16時00分)
 - ・しもたかステーション(11時00分～16時00分)
- その他 スタンプラリーのご参加には、世田谷線が1日乗り降り自由な世田谷線散策きっぷをご利用いただくことをおすすめします。

<参考>

■世田谷線

世田谷区東部を縦断する地域密着路線で、三軒茶屋駅から下高井戸駅まで約5km、10駅を結んでいます。東京都では都電荒川線とともに残る数少ない路面電車です。

※一日平均輸送人員 54,758人(2023年度)



■玉川線と世田谷線の歴史

1925年 1月 玉川線の支線として三軒茶屋～世田谷間開通

1925年 5月 世田谷～下高井戸間開通

1969年 5月 玉川線渋谷～二子玉川間廃止、三軒茶屋～下高井戸間を世田谷線と改称

1996年11月 三軒茶屋に複合ビル「キャロットタワー」が竣工。低層棟に世田谷線三軒茶屋駅を移設

1999年 7月 世田谷線初のクーラーを備えた300系車両の導入を開始

2001年 2月 ホームの高さをかさ上げし、スロープを設置してノンステップでの乗降が可能になる

2017年 9月 「幸福の招き猫電車」が登場

2019年 3月 運行や駅設備で利用する電力を100%再生可能エネルギーに切り替え。再生可能エネルギー100%の電力で電車を終日走らせる取り組みは日本初

※停留場についても駅と表記しています。

以 上